

医学科 6 年生に対する放射線科(画像診断科)の 6 週間の選択実習プログラム

(★6 週間の実習全体に関与するものと、※私が半日だけ自由にやらせていただく時間ができたため、実習期間中に 1 回完結型のワークショップとして行うものに分けて記載した。★の方が 6 週間全体に関わるため、影響力は大きいですが、何らかの変更を加える場合、多数の上司の許可が必要で自由度は低い。)

アイデア	項目	質問	回答
学問領域を鳥瞰する	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用していない ★※病院の中で画像診断・放射線部の果たす役割や、どの部分でどういうシステムで動いているのか・・・昔スライドに作ってやっていたが、反応が乏しくまた周囲の賛同もあまりなく、辞めてしまっていた。
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ★画像診断を取り巻く人々(放射線技師さんなど)やシステムの部分の鳥瞰図を作って動画教材にし、アップしてみようと思う。その上で、Classroomの一つの話題提供として用いることができれば。
歴史をさかのぼる	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用していない ★※あまり必要性を感じていないため
	行動	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか	採用しない

	計画	回答してください。	★MRIの造影剤が沈着すると発見された出来事などから、画像所見に疑問を持ったら放射線科医と協議して欲しいことを伝えても良いか・・・？現時点で優先度は低いのでは、と考えている。 CTの開発の歴史と絡めて現代のCT特有のartifactについての話、や、造影剤沈着発見の歴史などを話題として取り入れ、現状の理解を深めるきっかけとしてもらう。
現実場面での活用を試みる	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用している ★第4週以降は実際に患者さんの読影レポートを作成してもらう。全てのレポートは診断専門医が添削・確定し、診療現場に速やかに提供・活用される。
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ★上記を継続する。
複数の視点から分析する	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用していない ★※この視点がなかったため
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用しない ★上手く取り入れる方法が思い浮かばないが、選択実習で放射線科(読影レポートを作成する側)に回る経験は、他診療科(読影レポートを依頼、活用する側)の実習・診療で役立つのでは、と思っている
自分でコミットする段階に誘う	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用している ★第4週以降は実際に患者さんの読影レポートを作成してもらう。全てのレポートは診断専門医が添削・確定し、診療現場に速やかに提供・活用さ

			れる。
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ★上記を継続する。 ※ディスカッションしたことを元に、アクションプランを作成してもらう。
オリジナリティのある成果を生み出す	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用している ★第4週以降は実際に患者さんの読影レポートを作成してもらう。その際、沢山ある所見の書き方やレポート内の疾患の並べ方、主治医にアラートする方法など、それぞれの指導医のやり方を聞きながらも、独自のレポートを作成して貰っている。
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ★上記を継続する。
学び方を学ぶ 目標を追加する	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用している ★Classroomで、予習することの大切さや事前学習の必要性、自己主導学習者になることなどを情報共有している。 ※このセクションでは、学生さんにやりたいことを3～5つの選択肢から選ばせ、こちらの用意した資料を提供しながらも、自己主導学習者になる重要性を認識して貰えるよう仕掛けている。
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ★※上記を継続する